

令和2年度 篠島小学校 学校評価アンケート（三者比較）結果と分析

◆（ ）内に4段階評価（4:とても 3:まあまあ 2:あまり 1:まったく）の平均値を記す。

$(4 \text{点} \times 4 \text{の人数} + 3 \text{点} \times 3 \text{の人数} + 2 \text{点} \times 2 \text{の人数} + 1 \text{点} \times 1 \text{の人数}) \div \text{総数}$

※ 数値は、平成30年度 →（令和元年度）→令和2年度

1 学校教育目標は適切である。

(3) 保護者 3.46 → (3.32) → 3.52

2 学校は、学校教育目標（めざす児童生徒像）の達成に向けて、取り組んでいる。

(1) 学校 3.82 → (3.58) → 3.58

(2) 子ども 3.30 → (3.06) → 3.31

(3) 保護者 3.36 → (3.30) → 3.46

児童・保護者の評価が上がった。教員の自己満足とならないよう、今一度、学校の姿勢や児童との関わり、個々の授業を見つめ直し、丁寧に取り組む必要がある。

3 学校は、教育活動の情報発信や問題の説明責任を果たしている。

(1) 学校 3.91 → (3.92) → 3.67

(2) 子ども 3.53 → (2.99) → 3.40

(3) 保護者 3.53 → (3.42) → 3.61

保護者からは、他の項目と比較して高い評価を得た。今後も継続して、児童たちの様子を学校便りや学級通信、ブログなどで発信し、分かりやすく現状が見えるように努めていく。

4 学校は、学力向上に向けて、取り組んでいる。

(1) 学校 3.55 → (3.58) → 3.50

(2) 子ども 3.51 → (3.40) → 3.63

(3) 保護者 3.27 → (3.20) → 3.17

教員と保護者の評価に隔たりがあり、保護者からの評価が下がっている。しかし、児童からは特に高い評価を得た。担任の授業力向上や児童たちが家庭学習に進んで取り組むことができるように今後も図っていく。

5 学校は、思考力・判断力・表現力の育成にむけ、取り組んでいる。

(1) 学校 3.73 → (3.50) → 3.42

(2) 子ども 3.52 → (3.23) → 3.43

(3) 保護者 3.27 → (3.20) → 3.30

児童・保護者の評価が上がった。学習の見直しをもたせ、発表の仕方や調べ方等の学び方の指導を工夫し、児童が学習の成果を十分に実感できるように今後も努める。

6 学校は、豊かな心を育むため、取り組んでいる。

(1) 学校 3.82 → (3.67) → 3.58

(2) 子ども 3.38 → (3.19) → 3.45

(3) 保護者 3.35 → (3.21) → 3.42

教員の評価が下がった。行事や日々の生活など、様々な場面で制約があったが、体験的な活動を工夫して取り組み、思いやる心や感動する心を引き続き育てていきたい。

7 学校は、いじめや体罰の防止に、取り組んでいる。

(1) 学校 3.84 → (3.50) → 3.58

(2) 子ども 3.31 → (3.10) → 3.33

(3) 保護者 3.20 → (3.08) → 3.31

教員と児童・保護者の評価に隔たりがあるが、児童・保護者の評価が上がった。児童一人一人としっかりと向き合い、日常的な声かけや話を丁寧に聞き、情報交換を密にする。

8 学校は、体力向上にむけ、取り組んでいる。

(1) 学校 3.45 → (3.42) → 3.25

(2) 子ども 3.52 → (3.43) → 3.70

(3) 保護者 3.27 → (3.06) → 3.24

部活動等に積極的に取り組んでいるものの、他の項目より教員の評価が低い。部活動・体育・大放課・行事など、活動に制約があるものの、工夫しながら運動する機会の充実を目指す。

9 学校は、健康や基本的な生活習慣の確立に向け、取り組んでいる。

- (1) 学校 3.64→(3.25)→3.50
- (2) 子ども 3.58→(3.33)→3.45
- (3) 保護者 3.41→(3.20)→3.37

三者とも評価が上がった。親子歯みがき指導や手洗い、マスクの着用など、児童が自分の健康や生活習慣を意識するような活動を継続して行い、今後も学校と家庭との連携を図っていく。

10 学校は、防災教育や安全教育に、取り組んでいる。

- (1) 学校 3.82→(3.58)→3.75
- (2) 子ども 3.48→(3.52)→3.58
- (3) 保護者 3.46→(3.23)→3.36

三者とも評価が上がった。「自分の身は自分で守る」という危機意識を常にもたせ、いつどのような場所でも安全のための適切な行動がとれるように避難訓練などの見直しを行っていく。

11 学校は、地域と協働し、信頼される学校づくりを進めている

- (1) 学校 3.82→(3.25)→3.83
- (2) 子ども 3.49→(3.17)→3.61
- (3) 保護者 3.53→(3.34)→3.49

三者とも評価が上がった。今後も継続して地域と積極的に関わり、地域に求められる学校づくりをさらに推進していく。